I. 計算書類

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日

1. 貸借対照表

貸借対照表2024年3月 31日 現在

(単位:千円)

資産の	部	負債の音	部
流 動 資 産 ・ 預 金 ・ 預 金 ・ 掛 ・ 仕 掛 品 貯 前 払 還 付 ・ な は プ	11,010,863 1,339,050 1,562,891 4,965 23,454 31,318 15,500 8,000,000	流動負債 類な金金用 乗れ、投費税 未れ、投費税 大きが、対け、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	1,603,335 519,181 246,971 92,967 42,056 201,155 460,560 40,443
その他流動資産	33,682	固定負債資産除去債務退職給付引当金役員退職慰労引当金負債合計	4,116,178 159,174 3,935,047 21,956 5,719,514
固 定 資 産 有形固定資産	2,086,679 308,984	純 資 産 の	部
建物 (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	182,114 39,952 86,917 233,922 220,715 13,206 1,543,771 33,079 100,449 1,410,242	株 主 資 本 資 本 金 資 本 乗 年 金 資 本 乗 準 備 金 利 益 乗 備 金 利 益 種 乗 金 別 途 積 立 金 別 途 積 重会 解越利益 乗 産 計	7,378,028 450,000 53,997 53,997 6,874,030 60,625 6,813,405 5,700,000 1,113,405 7,378,028
資産合計	13,097,542	負債・純資産合計	13,097,542

2. 個別注記表

- 1) 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、仕掛品、貯蔵品 ・・・ 個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの 方法により算出)

- (2) 固定資産の減価償却方法
 - ①有形固定資産(リース資産を除く) ・・・ 定額法 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 \cdots 3~15年 機械装置 \cdots 3~15年

- ②無形固定資産(リース資産を除く) ・・・ 定額法 なお、ソフトウエアの主な耐用年数は次のとおりであります。 市場販売目的のソフトウエア ・・・ 残存有効期間 (3年)による定額法 自社利用目的のソフトウエア ・・・ 社内における見込利用可能期間 (3年~5年) による定額法
- ③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

科目	計 上 基 準
①貸倒引当金	売上債権等の貸倒損失に備えるため一般債権については貸倒実績率
	により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を
	検討し、回収不能見込額を計上しております。
②修繕引当金	寮、社宅の管理業務を外部の事業者に委託するに際し、移行費用
	として見積もられる金額を引当計上しております。
③賞与引当金	従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に
	対応する見積額を計上しております。
④役員賞与引当金	役員の賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に
	対応する見積額を計上しております。
⑤退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付
	債務の見込額に基づき計上しております。過去勤務費用は、その
	発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)
	による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異は、
	各事業年度 の発生時における従業員の 平均残存勤務期間以内の
	一定の年数(10年)による定額法により按分した額を、それぞれ
	発生の翌事業年度から費用処理しております。
⑥役員退職慰労引当金	役員退職慰労金を役員の在任年数にわたり費用配分することで、
	期間損益の適正化及び財務体質の健全化を図るため、規定に
	基づく当期末要支給額を引当計上しております。

2) 貸借対照表に関する注記

(1) 資産に係る減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 985,729 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権9,149,630千円短期金銭債務88,179千円

3) 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

(単位:千円)

显显,是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	(+14.
繰延税金資産	
退職給付引当金	1, 204, 911
賞与引当金	139, 369
資産除去債務	48, 739
未払事業税	12, 840
役員退職引当金	6, 723
役員賞与引当金	1, 653
その他	△ 2,340
繰延税金資産小計	1, 411, 895
評価性引当金額	△ 1,653
繰延税金資産合計	1, 410, 242

4) 関連当事者情報

関連当事者との取引

(単位:千円)

属性	会社等の名称	所在地	資本金又は出 資金	議決権等の所有 (被所有)割合		取引の内容 (注1)	取引の金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
				被所有 直接:100%		情報関連売上	10, 910, 619	売掛金	1, 115, 947
						機械費	99, 608	未収金	33, 682
		東京都 品川区				配当支払	89, 200	買掛金	7, 333
					委託費その他	80, 705	未払金	80, 846	
						営業取引以外 の取引	156	預け金	8,000,000

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して決定しております。
- (注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。